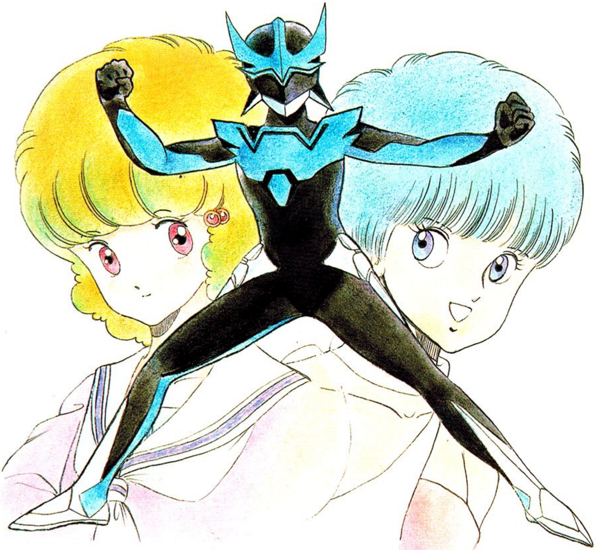
ENIX

MSX カセットテープ版
2本組
（RAM32K以上）

ウイングマン



MSX
カセットテープ版２本組(RAM32K以上)

定価 E-M005
4,800円

ENIX

ウイングマン

ヒーローコミック・アドベンチャー



ウイングマンと敵キータクラーとのドリムノートをめぐる熾烈な闘い。紛失したドリムノートのゆくえは？敵の巧妙な策略に舞台は異次元都市ポドリムスへ。原作の登場人物の特徴を忠実に描いたリアルなメッセージと美しいグラフィック。さあ／ウイングマンに変身（チェイング）。これぞ／本格的ヒーローアドベンチャー。



作者：TAM・TAM／1984年4月。高校時代のマイコンフリークで結成したグループです。ひらがなを使い、読み易くしたので、登場人物の特徴を生かした楽しい会話を存分に堪能できると思います。リアルな戦闘、スピーディなゲーム展開。TAM・TAMの自信作です。

MSX カセットテープ版2本組（RAM32K以上）

テープ版はリモート端子付データレコーダが必要です。

※このゲームは、MSXのマークがついていないパーソナルコンピュータでは使用できません。MSXマークは、マイクロソフト社の商標です。

83

販売元　株式会社 小西六エニックス

発行元　株式会社エニックス　〒160 東京都新宿区西新宿7丁目1番8号　☎03(366)4345

定価　E-M005

4,800円

ENIX

ウイングマン



MSX(要RAM32K以上) **E-M005**

作　者　紹　介



TAM・TAM（PC-8801　ディスク版）

1984年４月。高校時代のマイコンフリークで結成したグループです。

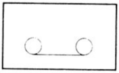
「ひらがなを使い、読み易くしたので、登場人物の特徴を生かした楽しい会話を存分に堪能できると思います。リアルな戦闘、スピーディなゲーム展開。ＴＡＭ・ＴＡＭの自信作です。」

移植者　　MSX版　　西川　博成

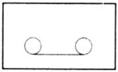
ローディング方法

まず、２本のテープ内のデータは下の図の様にセーブされています。ゲームスタートは必ず、テープのA面からローディングを行なって下さい。その後、他のシーンに移るためにテープを入れかえる場合には、画面にそのつど指示が出ますので、その指示に従って下さい。それまではテープをそのままセットしておいて下さい。

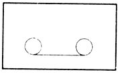
A面　スタートプログラム……



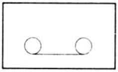
B面　？？？……



C面　教室・水飲み場・屋上…



D面　職員室・体育館・保健室…



①MSX本体にデータレコーダおよびディスプレイが正しく接続されているかを確認し、データレコーダにプログラムテープA面をセットします。

②ディスプレイ、本体、データレコーダの順に電源を入れて下さい。
[C][L][O][A][D][↵]と入力して下さい。

③データレコーダの[LOAD]ボタンを押して下さい。テープがまわり始め、画面にFound：ウイングと出ます。

④しばらくして画面に「OK」と出ますので、[R][U][N][↵]と入力して下さい。

⑤しばらくしてタイトル画面の後、

1）　ゲーム　ノ　ハジメカラ　スタート　スル

2）　チュウダンシタトコロカラ　スタート　スル

と表示されますので、１か２の数字を選んで下さい。

（注）　2）の〝チュウダンシタトコロカラ　スタート　スル〟を選ぶにはゲームの途中をセーブしたテープが必要です。(詳しくは[ゲームの中断について]をご覧下さい。

いずれの場合も、その後画面上に出てくるメッセージに従ってゲームを進めて下さい。

※64Kの場合はメモリーにデータを保存することができますので、ロードの回数が少なくなる場合があります。（メッセージに従って下さい）

ローディング上の注意

●ゲームソフトをうまくロードさせるためのチェックポイントを次にまとめました。ロードできない場合はご確認願います。

① 説明書のローディング方法の欄に従って行なっているか？

② ボリュームレベルは合っているか？
MAXとMINの場合は、MAXにして少しずつ落していく。

③ データレコーダと本体の相性が合っているか？（他のメーカーの物やコンピュータ用以外の物は性能面で注意）

④ NOMとREVの切り換えスイッチがついている場合は両方試してみる。（他社製品とボートレートが違うため）
本体のモードやパラメータの設定が正しいか？
本体とデータレコーダの接続は正確か？

⑤ または、ケーブル等は故障していないか？

⑥ データレコーダのヘッドの汚れや磁化がないか、またはピンチローラー等のゆるみにより回転ムラを起していないか？

⑦ テープまたはディスケットが磁化されていないか？
または、物理的な傷や汚れがないか？

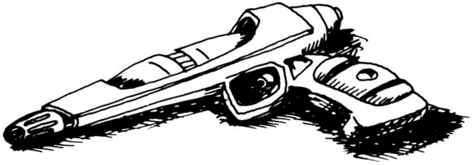
ゲームの説明

アオイはキータクラーとの闘いで、ディメンションパワーを使い果してウイングマンの所へ逃げてきた。

気がつくと、アオイの持っていたドリムノートが破れてる。手もとに残ってるのは、たったの3ページ。残りはキータクラーとの闘いの時になくなったにちがいない。ドリムノートがキータクラーの手に渡ったら、ポドリムスだけでなくこの3次元の世界もリメルに支配されてしまう。早く、ドリムノートを探し出さなければ……!!

あなたはウイングマンこと広野健太になって、アオイ、美紅ちゃんといっしょにドリムノートを探し出して下さい。学校の中のいろいろな所へ行って、そこで出会う人達といろいろな会話をかわして下さい。もし、かわいい女の子がいたら電話を聞いてもいいし、恐い先生がいたらおだててみるのもいいかもしれません。かならずどこかにドリムノートを見つける手掛りがあるはずです。

彼らの運命はすべて君の活躍にかかっています。



コマンドの説明

コマンドは原則として最初に動詞を入力し、メッセージに従って名詞を入力して下さい。

頻繁に使用する動詞や名詞入力の必要ない動詞は、コマンド表に示す通り f·1 から f·10 にセットしてあります。

また画面にHITと表示される時がありますが、これはHIT ANY KEYの略ですので何かキーを押して下さい。

ファンクションキーにセットされている単語は「ケンぼうどうするの」と聞いている時に ESC をおすと画面にファンクションキーの F1 〜 F5 までが左側に、 F6 〜 F10 が画面中央に、右側にHITと表示されます。
何かキーを押すと画面がもどります。

〈コマンド表〉

f·1 ：トル

f·2 ：イドウ

	（三次元）	（ポドリムス）
f·1	キョウシツ	ウエストオーバー
f·2	ミズノミバ	ゴールドテール
f·3	オクジョウ	
f·4	タイイクカン	
f·5	ホケンシツ	
f·6	ショクインシツ	

f·3 ：ハナス.〔詳しくは(ハナス)コマンドの説明をご覧下さい。〕

f·4 ：ミル〔詳しくは(ミル)コマンドをご覧下さい。〕

f·5 ：モチモノ

f·6 ：ツカウ

f·7 ：タタク

f·8 ：ステル

f·9 ：ミセル

f·10 ：ワタス

特種入力コマンドの説明

(ミル)コマンド

このコマンドは何かを見たい時に使います。何かを見たいのにその名前がわからない場合には(ミル)コマンドを入力後、なにを?のメッセージの後に[Return]キーを押して下さい。 画面中央に指の形をしたカーソルが現われます。あなたは[←][→][↑][↓]のキーを使い、自分の知りたい物の上までカーソルを動かしてスペースキーを押して下さい。あおいさんがその物の名前をおしえてくれます。また、名詞入力の際、プログラムが理解出来ない言葉を入力した時もこのモードにはいります。

(ハナス)コマンド　会話モード

会話の相手は原則としてその場所にいる人とします。このモードにはいると文章入力となります。また会話はスペースで単語を区切る必要はありません。

(イドウ)コマンド　移動モード

このコマンドが入力されるとファンクションキーに移動出来る場所の名前がセットされます。セットされた場所は「どこへ?」と聞いている時に[ESC]キーを押すと画面に表示されますので何かキーを押してから行きたい場所のファンクションキーを押して下さい。

テープ版では、1回の読み込みで自由に移動できる場所が限られますので、この時、テープを入れ変える必要がある時はメッセージが出て来ますのでそれに従って下さい。

戦闘モード〔ジョイスティック・テンキー([4][6][8][2])にも対応します〕

ゲーム中にキータクラーが出て来たら、あなたは[←](左)・[→](右)でウイングマンを前後に移動させ[↑](JUMP)・[↓](しゃがむ)で敵の攻撃をよけながらファンクションキーにセットされている技で相手を攻撃して下さい。キータクラーのうしろにある体力グラフがなくなればあなたの勝ちです。ウイングマンは最初パンチとキックしか持っていませんが、ゲームが進むにつれて技が増えていきます。あまり敵のそばだと、攻撃する前に自分がダメージを受けることがあります。

なお、使うことのできる技は、画面下部に表示されている色のついた四角いわくを見て下さい。

[青]――――コンティニパンチ　[緑]――――クロムレイバー
[赤]――――ウイングルクラッシュ　[水色]――――スプリクトフラッシュ
[紫]――――スパイラルカット

《会話の例》

まず、ゲームが始まりますと場面は教室です。画面中央には北倉先生がこちらを向いて立っています。まず北倉先生とお話をしてみましょう。

あおいさんが〔ケンぼうどうするの？〕と聞いてきますので〔はなす〕Return するとカーソルが出てきますので、例えば〔せんせいかっこいい〕↵とおだててみましょう。ほら、北倉先生がかっこいい指輪をプレゼントしてくれたでしょう。他にも〔はなす〕Return〔としきく〕Return 等登場人物といろいろな会話が楽しめます。

また、画面の中でこれは何だろうと思う物があったら次の様にして下さい。

あおいさんが〔ケンぼうどうするの？〕と聞いている時に〔みる〕Return 次に〔なにを？〕と聞いてきたら何も入力しないで Return すると画面中央に指が出てきますのでカーソルキーを使って知りたい物のところまで移動させてスペースを押します。例えば教室では画面右下に置いてある物のところまで矢印を移動させてスペースを押すと、ほらあおいさんが、それは〔ごみばこでしょう〕と教えてくれます。

この機能は北倉先生のベルトやネクタイ等、かなりこまかい物まで対応してくれるので非常に便利です。

また、このゲームはリアクションの数が多いのでいろいろな事をしてみて下さい。例えば、〔とる〕Return〔べると〕Return とすると北倉先生が〔おいひろのやめろおまえはへんたいか〕と言われてしまいます。

他にも〔みる〕Return〔こくばん〕Return〔かく〕Return〔こくばん〕Return 等と入力するととてもおもしろいですよ。

以上のような感じでゲームを進めて行って下さい。

女の子のいる場面で変な事をしているそこのあなた。ダメですよ、かわいい女の子にそんなことしたら。

(注)　ゲーム中の「ー(音引)」(例えばのーと）はカナキーの「ー(音引)」を使用して下さい。また、キーボードによっては入力の仕方が違いますので、機械のマニュアルをよくお読み下さい。

ゲームの中断について

ゲームを一時中断し、後日中断した所からゲームを再開する事が出来ます。画面に〔ケンぼうどうするの？〕といている時に「せーぶ」と入力して下さい。そうすると、〔ゲームのテープを取り出してロードセーブ用のテープを入れてね〕とメッセージが出ますので指示に従って新しいテープをセットし何かキーを押して下さい。そうすると、〔準備が出来たらPLAYボタンとRECボタンを押してね〕とメッセージが出ますので、データレコーダのRECボタンとPLAYボタンを同時に押し、何かキーを押して下さい。しばらくしてセーブが完了すると、〔さっきのゲームテープをセットしてね〕とメッセージが出ますのでその指示に従って下さい。

（注）新しいテープを用意したときは、リーダーを送ってすぐ録音できる状態にセットして下さい。リーダーとは、テープあたまの白または透明の部分のことです。また、場所によっては、中断(セーブ)、ができません。

ゲームの再開について

まず、ローディング方法に従ってゲームをロードします。ゲーム開始時に、2) チューダンシタトコロカラ　スタート　スルを選んで下さい。そうすると、〔ゲームのテープを取り出してロードセーブ用のテープを入れてね〕とメッセージが出ますのでデータをセーブしてあるテープをセットし、テープをその位置まで巻き戻し何かキーを押して下さい。そうすると、〔準備が出来たらPLAYボタンを押してね〕とメッセージが出ますので、PLAYボタンを押し、スペースキーを押して下さい。しばらくしてデータのロードが終了すると、画面にメッセージが出ますのでそれに従って下さい。

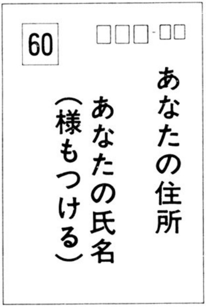
ヒント券

当社では、アドベンチャーゲームの性質上出来るだけお客様にご自分でゲームを進めていただくという方針ではございますが、どうしても先に進めなくなられたお客様の為に、このヒント券を用意致しました。どうしても先に進めなくなった場合には、返信用封筒、60エンきって及び下のヒント券を１枚同封の上、お知りになりたい所を詳しく書かれ、ご質問下さい．。

ただし、ご質問は、ヒント券の枚数分に限らせていただきます。

（注）　ヒント券には、お持ちの機種名をご記入の上、ご購入いただきましたメディア（テープ・ディスクのどちらか）を丸で囲んでお送り下さい。

▼ 返信用封筒の書き方



ウィングマンヒント券	ウィングマンヒント券	ウィングマンヒント券
No.1	No.2	No.3
機種名	機種名	機種名
テープ・ディスク	テープ・ディスク	テープ・ディスク

お問い合わせについて

私共では、万全の体制で商品開発を行なっておりますが、御意見・御要望につきましては同封の オーナーインフォメーションカードにてお送り下さい。特別な場合を除いてお電話によるお問い合わせはお断わり到しております。

今後共、皆様の立場に立ったより良いゲームソフト作りを目指してゆきますので、よろしくお願い申し上げます。

ご購入いただきましたディスケット又はカセットテープを何らかの理由により破損された場合には、破損したディスケット又はカセットテープに交換実費1000円(1000円分の切手でも可)を同封の上、直接当社までお送り下さい。当社にて責任をもってメンテナンスさせていただきます。

ENIX
株式会社 エニックス
〒160 東京都新宿区西新宿7丁目1番8号 ヒノデビル3F
TEL.03(366)4345